

認知機能低下があるがん患者の意思決定を、どう支えますか？

—治療の先も見据えて 第2回 家族編 —

「迷いながら進む意思決定を、どう支えるか？」

小川先生と考える、家族を支える意思決定支援

認知機能の低下があるがん患者の意思決定では、
本人の思いを大切にしながらも、
家族が「本人のために」悩み、迷い、選択を担う場面が少なくありません。
医療者は、そうした決めきれなさや、選択後に生じる負担感・罪悪感に、
どのように関わることができるのでしょうか。
本研修では、治療の先続く暮らしや未来を見据え、
家族支援を軸とした意思決定支援を考えます。



講師 小川 朝生 先生
国立がんセンター東病院 精神腫瘍科長

開催日時：2026年3月3日（火）18:00～20:00

開催方法：オンライン

参加費： 会員：1,500円 （一般社団法人日本がん相談研究会 会員）

非会員：3,500円

事前申込締め切り：2026年2月27日（金） 17：00

主 催：一般社団法人日本がん相談研究会 教育研修委員会

問い合わせ先：一般社団法人学会支援機構内一般社団法人日本がん相談研究会事務局

E-mail：gansoudan@asas-mail.jp／Tel03-59 81-6011